

デロイト トーマツ TMAC 株式会社

貸借対照表

2023年5月31日 現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	31,531	流動負債	151,479
現金及び預金	21,160	未払金	33,933
営業未収入金	1,877	短期借入金	70,000
未収還付消費税	8,492	預り金	455
		未払法人税等	90
		役員退職慰労引当金	47,000
固定資産	160		
投資その他の資産	160	負 債 合 計	151,479
敷金	160		
		純 資 産 の 部	
		株主資本	△119,788
		資本金	67,500
		資本剰余金	7,500
		資本準備金	7,500
		利益剰余金	△194,788
		利益準備金	12,645
		その他利益剰余金	△207,433
		繰越利益剰余金	△207,433
		純 資 産 合 計	△119,788
資 産 合 計	31,691	負 債 及 び 純 資 産 合 計	31,691

(注1)：千円未満は切捨てにより作成しています。

(注2)：当期純損失 △ 244,282 千円

# 個別注記表

自 2022年6月1日  
至 2023年5月31日

## I 重要な会計方針

### 1. 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

・・・建物については定額法、その他の有形資産については、定率法を採用しています。

### 2. 引当金の計上基準

#### (1) 退職給付引当金

役員の退職慰労金の支給に備えるため、当事業年度末における退職慰労金の支給見込額に基づき、当事業年度末において発生していると認められる額を計上しております。

### 3. 収益及び費用の計上基準

主要業務であるアドバイザー業務・調査業務については、当該業務の提供に応じて、一定の期間にわたり履行義務が充足される取引と判断しており、履行義務の充足に係る進捗度を見積り、当該進捗度に基づき収益を一定の期間にわたり認識しております。

また、成功報酬型契約については、顧客との契約に規定された一定の条件を満たすことにより顧客に請求が可能となった時点で収益を認識しております。

## II 株主資本等変動計算書に関する注記

### 1 発行済株式の数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 (株)	増加 (株)	減少 (株)	当事業年度末 (株)
普通株式	1000	0	30	970

(変動の概要)

2022年6月24日の取締役会の決議により、自己株式を消却しております。

### 2 自己株式に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 (株)	増加 (株)	減少 (株)	当事業年度末 (株)
普通株式	30	0	30	0

(変動の概要)

2022年6月24日の取締役会の決議により、自己株式を消却しております。

### 3 配当に関する事項

#### ① 配当金支払額

・ 決議	2022年7月25日	臨時株主総会
・ 配当金の総額	150,000千円	
・ 配当の原資	利益剰余金	
・ 基準日	2022年7月25日	
・ 効力発生日	2022年7月26日	

## III 収益認識に関する注記

収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針に係る事項に関する注記」の「収益及び費用の計上基準」に記載のとおりであります。